

# カルボ<sup>®</sup>5 + ヘ<sup>®</sup>メ + テ<sup>®</sup>ュルバ<sup>®</sup> + FPD療法(術前4C)

PVCフリー  
フィルターあり

催吐リスク: 中等度

## レジメン概要

投与は3週毎を1コースとし、4コース行う。

4コース目day1投与終了後、40日以内に手術を実施する。

術後は10週以内に術後補助療法(デュルバルマブ療法)を開始する。

細胞障害性分類

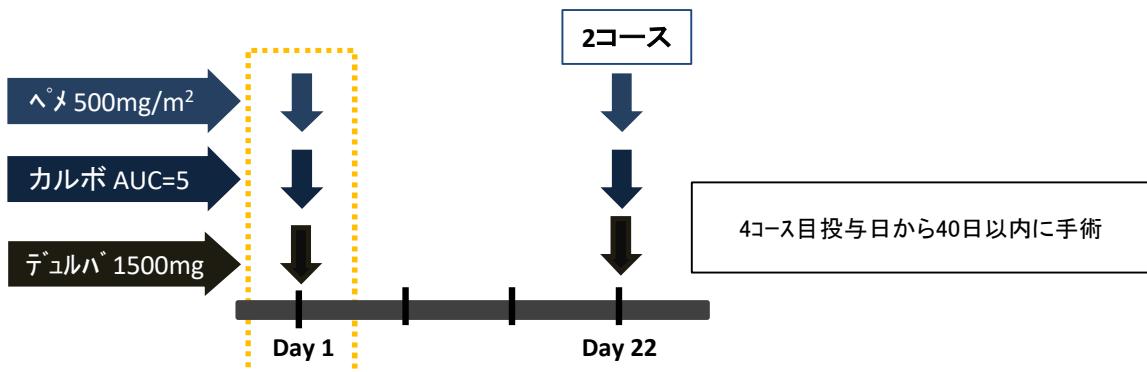
カルボ<sup>®</sup>: 炎症性

ヘ<sup>®</sup>メ: 非壊死起因性

デュルバ<sup>®</sup>: 非壊死起因性

初回投与の1週以上前から最終投与後22日目までの間、パンビタン末1g/day 連続内服する。また、VB<sub>12</sub>(シアノコバラミン)を9週毎に筋注する。

必要に応じて、day2-4にデカドロン錠4mgを内服する。



## 処方

### Day 1

#### Rp 01 点滴静注

生食 50mL ..... 1V

\* ルートキープ 残廃棄可

\* フィルター付きルートを使用 10mL/h

#### Rp 05 点滴静注

生食 100mL ..... 1V

**ペメトレキセド 500mg/m<sup>2</sup> 800mL/h**

#### Rp 02 点滴静注

生食 100mL ..... 1V

**イミフィンジ 1500mg**

130mL/h

#### Rp 06 点滴静注

5% ブドウ糖 250mL ..... 1袋

**カルボプラチナ AUC=5 250mL/h**

#### Rp 03 点滴静注

生食 50mL ..... 1V

500mL/h

#### Rp 07 点滴静注

生食 50mL ..... 1V

\* 流し ポンプ外してクレンメ全開

終了後、抜去

#### Rp 04 点滴静注

デキサート注 ..... 3.3mg

パロノセトロンバッグ 0.75mg ..... 1袋

アロカリス注 ..... 235mg

120mL/h

### (Day 2～4) 必要に応じて

#### Rp 01 内服

デカドロン錠 ..... 4mg